

2006 年度 国際交流基金賞 国際交流奨励賞

ジャパンファウンデーションでは、1973 年以来毎年、学術、芸術、日本語その他の文化活動を通じて、日本に対する海外の理解、或いは日本人の対外理解を深め、国際相互理解・国際友好親善を促進することで、国際文化交流に特に顕著な貢献があり、引き続き影響力が大きいと認められる個人・団体に「国際交

流基金賞」(副賞 500 万円)を、顕著な業績をあげられ、今後ますます活躍が期待される「文化芸術」「日本語教育」「日本研究・知的交流」3 分野の個人・団体に「国際交流奨励賞」(副賞 200 万円)を授賞し、国際交流活動の顕彰を行なっています。

国際交流基金賞



© 大塚敏幸/尾見重治
提供: 小学館

ジョー&悦子・プライス夫妻 財団心遠館 代表 [米国]

長年にわたり江戸期日本美術作品を収集し、コレクションを米国民に紹介するとともに研究に資するため財団心遠館を設立。さらにロサンゼルス・カウンティ美術館日本館建設に尽力するなど、米国における日本美術研究と日米両国の文化交流に貢献した功績に対し、国際交流基金賞が授与されました。

国際交流奨励賞



文化芸術交流賞

山形国際ドキュメンタリー映画祭実行委員会 [日本]

世界の映像作家作品上映と交流の場として国内外で評価の高い国際映画祭を、山形市民の参加を得て実施し、さらに定期的上映会を開催するなど、映像による国際文化交流に努めている功績を評価し、今後の発展を奨励するため、国際交流奨励賞・文化芸術交流賞が授与されました。



日本語教育賞

サンクトペテルブルク国立大学アジア・アフリカ学部 [ロシア]

ロシアにおいて最も伝統ある日本語教育機関として優秀な人材を輩出した功績と、学部創立 150 年、サンクトペテルブルクにおける日本語教育 300 年を迎えた機会に、さらなる発展を奨励するため国際交流奨励賞・日本語教育賞が授与されました。



日本研究賞

金容徳 (Kim Yongdeok) ソウル大学校国際大学院 院長 [韓国]

韓国における日本研究者を代表する存在としての長年の研究業績に加え、韓国における代表的な学術研究機関であるソウル大学校に日本研究所を創設するにあたって中心的役割を果たした功績に対し、国際交流奨励賞・日本研究賞が授与されました。